

令和2年度 南箕輪村森林経営制度及び森林環境譲与税活用事業実施状況

令和3年12月

1 森林経営管理制度 市町村実施方針  
作成済

2 森林環境譲与税導入の効果

- ・セラピーロード内の危険木を処理することで、利用者の安全確保ができた。
- ・利用者からは「安心して利用できる」との声もあり、より良い環境整備に繋がっている。
- ・松枯損木を積極的に処理することで、被害拡大防止に繋がる。

3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

(1) 森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
小計		0	0	0			

(2) その他事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
④ 公有林整備（財産区有林含む）	大芝村有林支障木等処理	407	360	0	47	大芝村有林にて、支障木・危険木の伐採・枝下し等の業務	支障木・危険木処理25本	信州大芝高原みんなの森内において、利用者へ危険のある立木を処理することができ、安全性の確保につながった。
⑤ 森林保護対策	松くい虫対策事業	2,480	2,480	0	0	松枯損木の伐倒処理業務	枯損木80本（124.52㎡）	松くい虫被害等により枯損したアカマツに対し、積極的な伐倒駆除を実施することができたことで、安全性の確保及び松くい虫被害拡大防止につながった。
小計		2,887	2,840	0	47			
<b>合計</b>		<b>2,887</b>	<b>2,840</b>	<b>0</b>	<b>47</b>			

事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業就業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）